２００８年 春、中部地方の社会資本がさらに充実します。

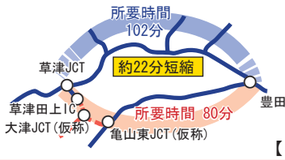
徳山ダム

日本最大の貯水容量
6.6億m³を誇る
徳山ダムが完成。

＜治水の効果＞
揖斐川の洪水時の水位を大垣市付近で最大2m低下させ、70年に1回の確率で発生する規模の洪水を安全に流せるようにします。
＜利水の効果＞
中部地域の1人あたりの貯水量が、全国の主要な地域とようやく同等になります。
【(独)水資源機構】

第二名神高速道路

近畿圏への新たな玄関口ができます。
東名阪自動車道亀山東JCT(仮称)～
第二名神高速自動車道草津田上IC間 L=約50kmが、2008年春に開通します。
暮らしと産業を支える物流の効率化が図られます。



【中日本高速(株)、西日本高速(株)】

東海北陸自動車道

平成19年度末全線開通へ。

中部圏と環日本海圏が最短で直結します。
名古屋市～富山市間
5時間55分(一般道利用時)→3時間35分 2時間20分短縮
311km(北陸自動車道利用時)→246km 65km短縮
観光交流人口増加や沿線地域の活性化が期待されます。
一般国道158号 高山清見道路 高山西IC～高山IC(仮称)も平成19年度中に開通します。
【中日本高速(株)】【国土交通省中部地方整備局】

一般国道474号 飯喬(いいだか)道路

三遠南信自動車道の
重要区間が開通。

飯田南JCT(仮称)～
天竜峡IC(仮称)L=7.2kmが開通します。
中央自動車道から南信地域の主要な観光地である天竜峡までの所要時間が大幅に短縮されます。
所要時間25分→10分 15分短縮
【国土交通省中部地方整備局】

凡　例
- 高規格幹線道路〔供用中〕
- 高規格幹線道路〔事業中〕
- 調査区間
- 一級河川
- ダム・堰建設中
- ダム・堰等　実施計画調査中
- 主な一般国道
- 一般国道〔直轄改築〕
- 主な公園

一般国道42号　熊野尾鷲道路

紀伊半島の高速化へ前進。

「紀伊半島の活性化」、「命の道」として期待されている熊野尾鷲道路のうち、尾鷲南IC(仮称)～三木里IC(仮称)区間のL=5.0kmが開通します。
大雨による通行規制や、災害時に孤立化する地域を一部解消します。
【国土交通省中部地方整備局】

国営木曽三川公園

江南花弁園芸(こうなんかべんえんげい)公園が
一部開園。

日本一の来園者数*と計画面積を誇る木曽三川公園に新たな拠点施設がオープンします。
住民の皆様とのパートナーシップにより市民花壇などの整備や運営を行い、より一層魅力ある公園を目指します。＊国営公園を対象。
【国土交通省中部地方整備局】

一般国道1号 静清(せいしん)バイパス

東西を結ぶ大動脈の強化。

八坂～鳥坂IC間
L=4.0kmの4車線化が完成します。
昭府IC(仮称)～平和IC(仮称)間L=1.4kmを立体化(暫定2/4車線)します。
所要時間を短縮し、交差点の渋滞が緩和されます。
第一次緊急輸送道路である一般国道1号を更に強化します。
【国土交通省中部地方整備局】